

平成 20 年 4 月 15 日
黒崎播磨株式会社

ブラジル マグネジッタ社への資本参加に関する基本合意について

黒崎播磨株式会社（所在地：福岡県北九州市、社長：古野英樹、以下「当社」）は、ブラジルの大手耐火物メーカーである MAGNESITA REFRACTORIOS S.A（所在地：ブラジルのミナスジェラエス州コンタージェン市、社長：ロナルド イアブルディ、以下「マグネジッタ社」）及び同社の協定株主との間で、当社がマグネジッタ社に新たに第三者割当の方法により 3%の資本参加を行い協定株主となること、及び当社からマグネジッタ社への技術供与を継続することに関する基本合意書を締結致しました。今後、最終的な詰め協議及び諸手続きを経て最終契約を締結する予定です。

1. 当社のグローバル展開とマグネジッタ社との関係強化の方向性

当社は世界の鉄鋼業の設備拡張に伴う耐火物需要を捕捉するべく、グローバル展開への取り組みを強化して参りました。現在、粗鋼生産の拡大著しい中国を中心に、欧州、北米等に 14 社の海外子会社や出資会社を展開しています。

今回のマグネジッタ社への資本参加により、従来の両社の良好な関係を更に発展させ、関係強化に伴う各種のメリットを享受して両社の企業価値を更に向上させることができるものと考えています。また、今回の合意は当社のグローバル展開の一層の強化につながると期待しています。当社が期待する提携強化の内容は以下の通りです。

- ①新日本製鐵株式会社（以下「新日鐵」）の持分法適用関連会社であるウジミナス社の拡張投資計画をはじめとして、今後のブラジルを含む南米地区の粗鋼生産拡大に伴う操業用耐火物や建設用耐火物の需要拡大に対応するとともに、北米や欧州市場も視野に入れ、両社の協力による需要家対応力の強化を図る。
- ②耐火物についても原料の安定調達が重要となっている現下の情勢の下で、原料供給ソースの多様化の観点からも、豊富な耐火物原料鉱山を保有するマグネジッタ社との関係強化により、長期安定購買や鉱山開発計画への協力等を行う。

2. 当社とマグネジッタ社の関係

マグネジッタ社はブラジルの鉄鋼向け耐火物市場で 75%、南米の鉄鋼向け耐火物市場で 60%のシェアを有する南米最大の耐火物メーカーですが、当社は、マグネジッタ社に対して 30 年前から鉄鋼向け各種耐火物技術の供与を行っています。同社の支配株主の変更を契機に、当社とマグネジッタ社の今後の協力体制につき協議

して参りましたが、この度、基本合意に至ったものです。

3. 具体的提携強化策の検討・推進

上記の関係強化策の具体化については、早期に提携強化に関する検討委員会を組織し、迅速な実行を進めて参ります。また、当社、新日鐵、マグネジッタ社及びマグネジッタ社の大株主との間で定期協議の場を設定することについても基本合意しています。

以 上

本件に関するお問合せ先

黒崎播磨(株) 総務人事部 TEL : 093-622-7224

<参考>

【マグネジッタ社 概要】

1. 正式名称 : MAGNESITA REFRATARIOS S.A.
2. 事業内容 : 耐火物製造、耐火物原料のマグネシア、ドロマイト等の鉱山経営、築炉、エンジニアリング、輸送、ソフトウェア製作等の業務を実施。顧客製鉄所に耐火物に関わるソリューションサービスを提供。
3. 所在地 : ブラジル ミナスジェラエス州 コンタージェン市
4. 社長 : ロナルド イアブルディ
5. 資本金 : 1,369 百万リアル (821 億円、60 円/リアル)
6. 売上 : 1,529 百万リアル (2007 年実績 連結) (917 億円 //)
7. 税後利益 : 107 百万リアル (2007 年実績 連結) (64 億円 //)
8. 主要株主 : ブラジル GP 社他によって組成されたファンド(ALUMINA、GPCP4、GIF-II、GIF MINING、FIPMAG)が株主間協定を締結し持ち株比率は 59%